

体験活動型＋講演会型（小学校）

学 校 名	揖斐川町立大和小学校
実 施 日 時	夏季休業中
会 場	大和小学校
参 加 人 数	親子で参加25組・68人の親子
学習課題（分野）	親子で「木育教室」
運営者の願い	<p>年4回の体験型家庭教育学級を公民館と共催の形で行っています。この内3回（平成28年度は「親子で楽しむ簡単ダンス」「親子で心肺蘇生法&着衣泳講習会」「和菓子作り教室」）は、母親委員会が中心となり運営します。</p> <p>毎年、夏休みに行う「親子木育教室」は、公民館が企画・運営をします。親子で「森の話」を聞いたり、県の杉材を使って家庭で使えるものを作ったりすることを通して、森や森林資源に対する意識を高め、「森を愛し、大切に作る心」を育みます。</p>

学 習 の 内 容

<活動内容>

1 ミニ講演会「森のお話」

講師 岐阜県里山インストラクター

- ・里山にある森の役割
 - ・森を守り育てる活動
- 子どもの身近にある自然（里山）の大切さを教えていただきます。



2 親子で、「板材を使ってカフェ風飾り台をつくる」

材料 県内産の杉板を加工して作ったキット
（公民館が依頼した木工指導講師が、板材を加工します）

紙やすり 塗料 水性塗料

道具 かなづち・プラスドライバー（家にある人は持ってくる）

参加費 500円（材料1セット）

参加者 親子で25組（68人の親子）

*募集20組のところ25組の応募がありました

<子どもの感想>

- ・はじめてかなづちを使ったけど、楽しかったのでまたやりたいです。
- ・お父さんに道具の使い方を教えてもらいました。お父さんに板を押さえてもらって、自分でくぎをうてたのでよかったです。

<保護者の感想>

- ・今回参加して、木工に興味をもったみたいなので、家でも簡単なものからやってみたいと思います。
- ・親子で相談しながら楽しく作れたのでよかったです。



<母親委員の感想>

木に触れながら、親子で真剣に作品をつくる姿が印象的でした。父親の参加も多く、子どもたちにとってはより有意義な時間を過ごすことができたと思います。



◎公民館と共催するとい いこといっぱい

- ・公民館は地域とのつながりが深く、地域の人材確保の幅が広がります。講師は、地域在住の里山インストラクターや建築関係の職人など多彩です。
- ・専門技術をもった方が木材を加工し、親子で作りやすいキットをお値打ちに作ります。
- ・木材加工に必要な電動工具を講師の方が準備し、親子の願いに合わせて手際よく加工します。
- ・調理室、多目的室など公民館の施設が土曜日に使え、家庭教育学級の休日開催が容易になります。保護者が仕事を気にすることなく参加できます。

◎木工で輝く父親の姿

父親の参加がとても多く、両親で参加する家庭や祖父が参加する家庭もあります。木工の製作過程で見せる父親が道具を使いこなす姿、子どもに道具の使い方を教える姿、やりやすいように木を押さえて補助をする姿、子どもにとってお父さんはすごいなあと感じる瞬間がいっぱいあります。

